

とみたん

奈良市富雄中学校
教務だより
文責 川淵

第34号

2019. 8. 27

二学期 スタート

葉月 August

「葉月」の由来は、旧暦8月を木の葉が紅葉して落ちる月「葉落ち月」から来ている説が有力。他には稲の穂が張る「穂張り月(ほはりつき)」や南方からの台風が多く来る「南風月(はえづき)」という説がある。

- いつもより短い休みが明け、2学期が始まりました。一年の中で2学期は、とても重要で印象深いときです。なぜなら...
- 一つ目は、学校行事。文化発表会、体育大会と大きな行事があります。さらには、生徒会役員改選、職場体験学習・ゲストティーチャーと続きます。これまでは、3年生が中心となって運営されていた各行事でしたが、だんだんと1・2年生へとシフトされるようになっていきます。
- 二つ目には部活動。もうすでに3年生が引退し、2年生が中心となって活動をしている部がほとんどです。夏休みには新しいメンバーで練習をしてきました。新人戦や発表会ももうすぐです。まだまだチームをまとめることができず、新しいキャプテンたちも苦労していると思います。
- そして3年生はいよいよ自分の進路決定に向きあう時期となります。「進路」と聞くと、すぐに「入学試験」を連想し、テスト問題と点数が目につくか、「嫌だなあ」と思い込んでしまいがちです。しかし、自分の進路を考えるのは、自分の幸せの追求でもあります。自分の夢を現実にする第一歩なので、もっと前向きに明るく考えましょう。
- さあ、とっても大事な学期の始まりです。周りのなかま、家の人、先生たちと一緒に、みんなのため、自分のために大いに励んでください。限られた時間を大切に、そして自分自身を大切にがんばりましょう。

規則正しい生活を



- 全日授業が今日から始まります。一日の過ごし方を、夏休みモードから、学校・授業モードに切り替えて、規則正しい生活を送れるようにしていきましょう。授業が何より大切なのは言うまでもありません。授業に集中できるように準備をしっかりとしましょう。
- 一方で、たまった夏の疲れが出てくる時でもあります。夜は早めに寝て多めに睡眠時間をとるようにし、朝早く起きる健康的な生活リズムを心がけましょう。

夏バテ注意

- 快食・快眠・快便は健康的な生活の基本です。適度な運動、栄養のあるものをおいしく食べ、よく眠り、しっかりと出す、当たり前ですが、これが健康の秘訣です。

シリーズ 先生紹介 No.27

★ 宮川 真理子 先生 英語科 10/17生 O型

*座右の銘:「バランス」

*趣味は、ガーデニング:令和元年、庭に梅を植樹。梅干し、梅シロップ作りなどの梅仕事を楽しみます。

*好物は、発酵食品

食べ物に好き嫌いはありません。

*苦手なものは、寝不足

*得意なことは...フランス語が少し

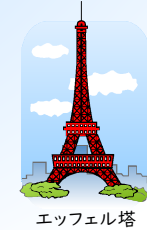
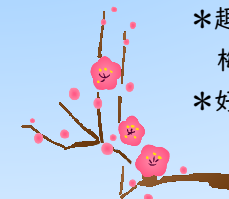
*将来の夢:日本国内の民芸品めぐり。

何でもハンドメイドできるようになりたい。

*中学校時代は...バドミントン部に所属、良くも悪くも平凡女子でした。

*みんなへ一言

「いつも笑顔で、他人に優しくいられるように 健康第一!」



休み時間とテストを利用しよう



<保護者のみなさんへ>

- ・ 放課後は、文化発表会に向けての練習が始まり、学級合唱で熱心な活動が始まります。また体育大会に向けて、気合いの入った練習もスタートします。
- ・ がんばっている活動の様子を、ご家庭でもぜひ聞いて、応援し、励ましてあげてください。
- ・ 体調不良や何かの理由で、学校を休んだり、遅れて登校するとき、学校に連絡をして下さい。
- ・ 早めに帰宅しなければならないとき(早退)も連絡をお願いします。

学校 Tel 45-4381

Fax 43-5387

- 2学期は他の学期よりも長く、行事や部活動などで一番忙しい時期です。今まで以上に一日の時間の使い方を工夫しないとけません。そのために、ルーティーンを作ることにとりくんでみましょう。
- ルーティーンとは、決められた一連の行動のことです。授業が始まる1分前に、教科書やノートの前回やったところを見直ししながら待つ。そして授業後は、習った授業内容を1分間復習してから席を立つ。
- 昔からよくすすめられてきたものですが、これだけで授業内容の定着がすすみ、自然と復習のサイクルができるのです。10分休みを「遊び」「息抜き」だけの時間にせず、自分のルーティーンとして続けてみましょう。
- テスト対策としては、まず自分のどのようなミスをしたのかを知る「間違い分析」も大切です。また、これまでの定期テストを見て、どのような傾向で問題が出されているかを分析しましょう。教科書、副教材、プリント、ノートなど、どこから出題されているのかをチェックするのです。
- 出題傾向がわかれば、これを参考に学習計画を立てましょう。自分ですすめる復習と自己分析、それに基づく学習計画が一番効果的です。
- 時間を有効利用して、まずできることから少しずつ取り組んでいきましょう。